

新体制で挑んだ大会(バドミントン部)

令和5年 県高校新人大会 場所:勝山市体育館ジオアリーナ
日にち:令和5年11月9日~12日

9・10日は団体戦と男女シングルの1回戦が行われました。

男子団体の1回戦は金津高校と対戦し、3-1で勝利しました。続く2回戦では春季総体でベスト4に入っていた勝山高校と対戦しました。結果は0-3で敗退となりました。

女子団体の1回戦は仁愛高校と対戦しました。0-3で初戦敗退という結果になりました。どの場所にシャトルを打たれても一生懸命に返す姿がとてもよかったです。試合がないときは積極的に応援をしていて盛り上がっていてよかったです。



11・12日には個人戦が行われました。

シングルスでは男女ともに2人が1回戦に勝利し2回戦に進みました。1回戦から接戦の試合が多く、緊張感がありました。2回戦は対戦相手が強豪校ということもありましたが諦めず1点1点を大切にプレーしている姿がかっこよかったです。

男子のダブルスは惜しい試合がとても多くあと一步と思う場面がありましたが、一生懸命にプレーをする姿がかっこよかったです。2回戦には1ペアが勝ち進みました。

女子のダブルスは接戦の試合が続き、2回戦には3ペア、3回戦には1ペアが勝ち進むという結果となりました。



今回の大会は3年生の先輩方が引退し新体制となって挑んだ大会となり、例年よりも1年生の出場が多い大会で不安が大きく、緊張感がありましたが、一人一人の勝ちに行く気持ちが良い結果に繋がったと思います。ダブルスではお互いが励まし合ってプレーしている姿がとても印象に残っています。年内にはあと1つ大会が控えているので今回の大会を踏まえて良かったところはどんどん伸ばし、改善していくべきところは練習を積み重ねていきたいと思いません。そして、2年生は残りの部活の時間も限られてくるので悔いのないように全力で楽しみながら日々の練習に打ち込み励んでいきたいです。

投稿者:2年 林 知穂(松陵中出身)